

委 11-2-1

宇宙開発に関する海外の動向

宇宙開発の現状報告

(平成 20 年 3 月 12 日(水) ~ 平成 20 年 3 月 18 日(火))

平成 20 年 3 月 19 日
宇宙開発委員会事務局

最近の宇宙開発委員会の動き

3 月 18 日

- 推進部会 GX 評価小委員会(第 3 回)
【松尾委員長、青江委員、池上委員、森尾委員】

- プロトン M/ブリーズ M ロケット、通信衛星の打上げに失敗

【米、露】

3 月 14 日(金)23 時 18 分(世界標準時、以下同じ)、インターナショナル・ロンチ・サービシズ(ILS)社は、バイコヌール宇宙基地より、プロトン M/ブリーズ M ロケットを打ち上げたが、ブリーズ M 上段の 2 回目の燃焼中に不具合が発生し、米 SES アメリコム社の商業通信衛星「AMC-14」の所定の軌道投入に失敗した。現在、ロシア政府及び ILS 社により、不具合の原因究明が行われている。

- デルタ 2 ロケット、航行測位衛星の打上げに成功

【米】

3 月 15 日(土)6 時 9 分、United Launch Alliance(ULA)社は、ケープカナベラル空軍ステーション(CCAFS)より、デルタ 2 ロケットを打上げ、アメリカの航行測位衛星「GPS IIR-19(M) (GPS IIR-M6)」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約 2,059 kg。